

民芸品  
茂原市  
かやかや馬



〒297-0024 茂原市八千代 2-10  
千葉県教育庁東上総教育事務所  
TEL 0475-23-8125 FAX 0475-25-3143  
E-mail higasikazu24@mz.pref.chiba.lg.jp  
第4号

2014年12月1日(月)発行

## 全国学力・学習状況調査の分析 ～四分位クロス集計・平均正答率クロス集計の活用を～

全国学力・学習状況調査の結果が8月に発表されました。調査結果の分析から、有効な指導のあり方を探究し、学力向上を図る具体的な方策を実施していきましょう。

分析シートには下の4つがあります。

- ① 結果シート
  - ② 本校の学習状況シート
  - ③ 経年分析シート
  - ④ クロス集計シート
- 表やチャート図で全国や千葉県、また昨年度との比較ができる資料
- 児童生徒の生活・学習習慣と学力の関係、学校の取組と学力の関係をみることでできる資料



四分位クロス集計・平均正答率クロス集計は、質問紙の回答と学力の関連が見られます。

生活・学習習慣の側面から学力向上に向けた指導の在り方を考えるにあたっては、この分析シートを活用することが大切です。児童生徒の生活・学習習慣と学力の関連を分析し、顕著な関連が見られる項目について、授業の取組を工夫改善したり、家庭との連携を図ったりすることにより、学力向上に役立てることができます。

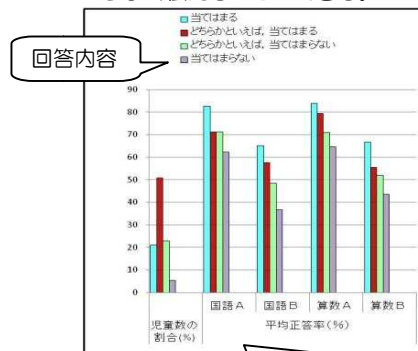
**活用法** 分析ツールは県総合教育センターホームページよりダウンロードできます。

- ① クロス集計シートの質問番号を記入する。
- ② 表示された表やグラフから質問の回答内容と学力の関連の傾向を読み取る。
- ③ 関連ある項目であれば、指導方法・取組を探る。

「国語B」においては、成績上位A層の児童に当てはまる回答が多く、下位D層に当てはまらない傾向が多く、相関の関係があることがわかります。

### 平均正答率クロス集計例

例) 友達に伝えたいことをうまく伝えることができる。



全ての問題において、自分の考えを伝えることができる児童が、正答率が高い傾向にあります。言語活動の充実を図る取組が学力向上に成果を上げていることが検証できます。

### 四分位クロス集計例

	当ではまる		当てはまらない			
	4分位の基準	その他	1	2	3	4
全体	100.0	31.5	40.4	22.8	5.3	
A層	28.1	50.9	37.5	12.5	0.0	
B層	33.3	36.8	42.1	21.1	0.0	
C層	24.6	14.3	42.8	35.7	7.1	
D層	14.0	12.5	37.5	25.0	25.0	

## 千葉県学校体育研究大会が開催されました



11月14日(金)に千葉県学校体育研究大会が開催され、県内から500名の関係者が参加しました。午前中の全体会では長年の体育実践の功績を讃え、学校体育優良校として山武市立南郷小学校と布施学校組合立布施小学校が表彰されました。また、「あらためて体育の価値を考える～学習指導要領の作成の背景から～」という演題で日本体育大学の白旗教授の講演がありました。午後の分科会では、「活力ある児童生徒を育む体育学習の推進」の大会主題のもと、茂原市立鶴枝小学校、茂原市立南中学校、千葉県立茂原樟陽高等学校が、それぞれ授業公開及び研究発表を行いました。

学校現場に役立つ!  
情報サーチ  
連載⑬



### 郵便局の手紙授業支援紹介

手紙の書き方の授業に、「郵便局の手紙授業支援」が活用できます!教材・指導書・葉書がセットになっています。詳細についての問い合わせ先  
日本郵便株式会社 手紙授業支援事務局  
Tel.03-6809-2032  
(平日10:00~18:00)

### よくある誤解!

文部科学省HP上の「24時間いじめ相談ダイヤル」0570-0-78310〔なやみ言おう〕は、原則として、電話をかけた所在地の教育委員会の相談機関に接続されます。  
**文部科学省にはつながりません。**  
児童生徒や保護者に紹介する際には、ご注意ください!

# 「管内の学校の取組」を紹介します

## ①学力向上交流会(茂原市立茂原中学校)

茂原市立茂原中学校を会場に11月6日(木)、東上総地域学力向上交流会が開催されました。全体会では、リーフレット「平成26年度全国学力・学習状況調査の結果について」(千葉県教育委員会)の内容を詳しく解説し、四分位クロス集計ツールを用いた結果分析及び活用方法について説明がありました。自校の現状を把握し、指導改善に生かす手立てが具体的に示されました。

授業展開の後、茂原中学校研究発表では、「授業力アップ」、「家庭学習の充実」を中心に、学力向上の継続的な取組とその成果が発表されました。

分科会では「ちばっ子『学力向上』総合プラン」の実践事例をもとに、8分科会に分かれ効果的な活用方法が協議されました。県の学力向上施策を各学校で具体化する手立てが熱心に話し合われました。

### 分科会の様子



#### ◇「ちばのやる気」学習ガイドの活用(中学校)

生徒に学習内容への見通しを持たせるとともに、学習意欲を高めるため、配付した「ちばのやる気」学習ガイドやWeb配信しているデータベースの活用について指導課学力向上室日下部指導主事からの説明。

#### ◇「理科教育」部会

佐々木洋太教諭(横芝小)から「ちばっ子チャレンジ100(理科)」の趣旨や活用方法について、君塚安弘教諭(白子中)からは中学校理科教員向け「理科の観察・実験の指導資料集」の活用について、説明がありました。なお、「理科の観察・実験の指導資料集」第2分野は本年度末までに全中学校理科教員に配付予定。



## ②理科の観察・実験指導等に関する研究協議実施事業(大網白里市立増穂北小・増穂中、睦沢町立土睦小・睦沢中)

理科の観察・実験指導等に関する研究協議実施事業が、本年度より27年度にかけて各事務所単位で開催されることとなりました。本年度は、山武地区が10月3日に増穂北小と増穂中で、長生夷隅地区は11月12日に土睦小と睦沢中で開催されました。本事業は、理数教育の充実や全国学力・学習状況調査の結果等から、理科の授業における観察・実験活動の充実や小中学校の接続を改善し、理科の観察・実験指導力の向上を図ることをねらいとしています。

本年度の参加は、山武地区が小・中学校あわせて27校、長生夷隅地区は35校でした。小・中学校互いの授業を参観し合い協議したり、工夫された教材を作製し、その活用方法を協議したりする等、充実した研究協議となりました。まだ、参加されていない学校は、来年度の参加となります。

睦沢中学校の授業の様子



## ③平成26年度優良PTA文部科学大臣表彰受賞(大多喜町立上瀑小学校PTA)

平成26年11月19日(水) ホテルニューオオタニにて表彰式が行われました。上瀑小学校では、学区内全戸が会員となり、学校教育活動の支援と児童の健全育成に取り組んでいます。また、学校行事である運動会を地域消防団、老人会、PTAが企画・運営し、児童と地域住民、保護者の関わりを深めています。さらに、保護者や地区会員は、竹の子掘りの竹林や古墳見学での説明、レンゲの種まきの準備などに積極的に取組み、学校・家庭・地域が連携した様々なPTA活動が地域の活性化につながっていることから、その功績が認められ、受賞となりました。

表彰式の様子

